

3 繰越金		2,000	72,166,435	72,166,435	0	0	72,164,435
	1 繰越金	2,000	72,166,435	72,166,435	0	0	72,164,435
4 諸収入		117,998,773,000	116,062,091,070	116,062,091,070	0	0	△1,936,681,930
	1 振替収入	117,998,773,000	116,062,091,070	116,062,091,070	0	0	△1,936,681,930
歳入合計		118,138,186,000	116,274,752,191	116,274,752,191	0	0	△1,863,433,809

歳出の部	款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較	
							円	円
1 自動車管理費		1 自動車管理費	43,841,000	12,367,812	0	31,473,188	31,473,188	31,473,188
			117,982,600,000	116,059,894,598	0	1,922,705,402	1,922,705,402	1,922,705,402
2 給与管理費		1 給与管理費	117,982,600,000	116,059,894,598	0	1,922,705,402	1,922,705,402	1,922,705,402
			82,000,000	71,299,971	0	10,700,029	10,700,029	10,700,029
3 通信管理費		1 通信管理費	82,000,000	71,299,971	0	10,700,029	10,700,029	10,700,029
			29,745,000	26,467,501	0	3,277,499	3,277,499	3,277,499
4 車両燃料管理費		1 車両燃料管理費	29,745,000	26,467,501	0	3,277,499	3,277,499	3,277,499
			118,138,186,000	116,170,029,882	0	1,968,156,118	1,968,156,118	1,968,156,118
歳出合計			118,138,186,000	116,170,029,882	0	1,968,156,118	1,968,156,118	

12 平成19年度山梨県商工業振興資金特別会計歳入歳出決算書

第1款	諸収入	歳入	2,599,470,000 円
第2款	繰越金	歳入	4,483,977,222
	合計	歳入	7,083,447,222

歳 出

第 1 款 商工業振興資金貸付金

歳 出 合 計

歳 入 歳 出 差 引 合 計

3,611,324,878 円
3,611,324,878
3,472,122,344

歳 入 の 部	項	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較 (△印は減)
1 諸収入		円	円	円	円	円	円
	1 貸付金償還金	3,614,616,000	2,599,470,000	2,599,470,000	0	0	△1,015,146,000
			2,599,470,000	2,599,470,000	0	0	△1,015,146,000
2 繰越金		0	4,483,977,222	4,483,977,222	0	0	4,483,977,222
	1 繰越金	0	4,483,977,222	4,483,977,222	0	0	4,483,977,222
歳 入 合 計		3,614,616,000	7,083,447,222	7,083,447,222	0	0	3,468,831,222

歳 出 の 部	項	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
1 商工業振興資金貸付金		円	円	円	円	円
		3,614,616,000	3,611,324,878	0	3,291,122	3,291,122
	1 商工業振興資金貸付金	3,614,616,000	3,611,324,878	0	3,291,122	3,291,122
歳 出 合 計		3,614,616,000	3,611,324,878	0	3,291,122	3,291,122

13 平成19年度山梨県林業・木材産業改善資金特別会計歳入歳出決算書

		歳	
		入	出
第1款	繰越金	130,291,417 円	
第2款	諸収入	115,593,249	
第3款	入 合 計	245,884,666	

		歳	
		入	出
第1款	林業・木材産業改善資金貸付金	26,444,582 円	
第2款	木材産業等高度化推進資金貸付金	89,009,322	
第3款	林業就業促進資金貸付金	1,200,000	
	出 合 計	116,653,904	
	入 合 計	129,230,762	

歳 入 の 部		子 算 現 額	調 定 額	收 入 済 額	不 納 欠 損 額	收 入 未 済 額	子算現額と収入済額との比較(△印は減)
1 繰越金		円	円	円	円	円	円
	1 繰越金	53,606,000	130,291,417	130,291,417	0	0	76,685,417
2 諸収入		円	円	円	円	円	円
	1 貸付金償還金	109,058,000	117,143,249	115,593,249	0	1,550,000	6,535,249
	2 雑入	2,000	533,927	533,927	0	0	531,927
	入 合 計	162,664,000	247,434,666	245,884,666	0	1,550,000	83,220,666

歳出の部		子算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	子算現額と支出済額との比較
1 林業・木材産業改善資金貸付金	1 資金貸付金	72,454,000 円	26,444,582 円	0 円	46,009,418 円	46,009,418 円
	2 木材産業等高度化推進資金貸付金	89,010,000 円	89,009,322 円	0 円	678 円	678 円
3 林業就業促進資金貸付金	1 資金貸付金	1,200,000 円	1,200,000 円	0 円	0 円	0 円
	歳出合計	162,664,000 円	116,653,904 円	0 円	46,010,096 円	46,010,096 円

14 平成19年度山梨県流域下水道事業特別会計歳入歳出決算書

歳入	歳入	歳出
第1款 分担金及び負担金	2,556,348,495 円	
第2款 県支出金	1,108,631,491 円	
第3款 繰入金	2,622,908,000 円	
第4款 繰越金	990,075,375 円	
第5款 諸収入	0 円	
第6款 県債	1,442,500,000 円	
歳入合計	8,720,463,361 円	
		第1款 流域下水道費
		第2款 公債費
		第3款 予備費
		歳出合計
		4,021,071,117 円
		3,630,302,339 円
		0 円

歳入歳出差引合計

7,651,373,456
1,069,089,905

歳入の部	款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較(△印は減)
1 分担金及び負担金	1 負担金		2,568,979,900	2,556,348,495	2,556,348,495	0	0	△12,631,405
			2,568,979,900	2,556,348,495	2,556,348,495	0	0	△12,631,405
2 県支出金	1 県補助金		2,138,471,697	1,108,631,491	1,108,631,491	0	0	△1,029,840,206
			2,138,471,697	1,108,631,491	1,108,631,491	0	0	△1,029,840,206
3 繰入金	1 繰入金		2,622,908,000	2,622,908,000	2,622,908,000	0	0	0
			2,622,908,000	2,622,908,000	2,622,908,000	0	0	0
4 繰越金	1 繰越金		986,889,004	990,075,375	990,075,375	0	0	3,186,371
			986,889,004	990,075,375	990,075,375	0	0	3,186,371
5 諸収入	1 雑収入		18,607,000	0	0	0	0	△18,607,000
			18,607,000	0	0	0	0	△18,607,000
6 果債	1 果債		1,755,000,000	1,442,500,000	1,442,500,000	0	0	△312,500,000
			1,755,000,000	1,442,500,000	1,442,500,000	0	0	△312,500,000
歳入	合 計		10,090,855,601	8,720,463,361	8,720,463,361	0	0	△1,370,392,240

歳出の部	款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 流域下水道費	1 流域下水道管理費		6,449,528,601	4,021,071,117	1,671,761,746	756,695,738	2,428,457,484
			2,918,693,000	2,161,997,262	0	756,695,738	756,695,738
	2 流域下水道事業費		3,530,835,601	1,859,073,855	1,671,761,746	0	1,671,761,746

2 公債費		3,640,327,000	3,630,302,339	0	10,024,661	10,024,661
1 公債費		3,640,327,000	3,630,302,339	0	10,024,661	10,024,661
3 子備費		1,000,000	0	0	1,000,000	1,000,000
1 子備費		1,000,000	0	0	1,000,000	1,000,000
歳出合計		10,090,855,601	7,651,373,456	1,671,761,746	767,720,399	2,439,482,145

15 平成19年度山梨県公債管理特別会計歳入歳出決算書

第1款	財産収入	歳入	72,301,556 円
第2款	繰入金	歳入	71,332,049,144 円
第3款	県債	歳入	19,220,000,000 円
合計	歳入	歳入	90,624,350,700 円
第1款	公債費	歳出	90,552,049,144 円
第2款	諸支出金	歳出	72,301,556 円
合計	歳出	歳出	90,624,350,700 円
合計	差引	合計	0 円

歳入の部	款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較(△印は減)
1 財産収入	1 財産運用収入		72,302,000 円	72,301,556 円	72,301,556 円	0 円	0 円	△444 円
			71,781,606,000 円	71,332,049,144 円	71,332,049,144 円	0 円	0 円	△449,556,856 円
		1 一般会計繰入金	71,781,606,000 円	71,332,049,144 円	71,332,049,144 円	0 円	0 円	△449,556,856 円
2 繰入金	1 一般会計繰入金		19,225,840,000 円	19,220,000,000 円	19,220,000,000 円	0 円	0 円	△5,840,000 円
		1 県債	19,225,840,000 円	19,220,000,000 円	19,220,000,000 円	0 円	0 円	△5,840,000 円
3 県債	1 県債		91,079,748,000 円	90,624,350,700 円	90,624,350,700 円	0 円	0 円	△455,397,300 円
歳入合計			91,079,748,000 円	90,624,350,700 円	90,624,350,700 円	0 円	0 円	△455,397,300 円

歳 出 の 部		子 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	子算現額と支出済額との比較
1 公債費		91,007,446,000	90,552,049,144	0	455,396,856	455,396,856
	1 公債費	91,007,446,000	90,552,049,144	0	455,396,856	455,396,856
2 諸支出金		72,302,000	72,301,556	0	444	444
	1 県債管理基金積立金	72,302,000	72,301,556	0	444	444
歳 出 合 計		91,079,748,000	90,624,350,700	0	455,397,300	455,397,300

16 監査委員の意見

山梨県知事 横内正明 殿

平成20年9月18日

山梨県監査委員 横 森 良 照
山梨県監査委員 山 梨 込 元
山梨県監査委員 山 梨 水 孝
山梨県監査委員 山 梨 本 武
山梨県監査委員 山 梨 本 邦 由

平成19年度山梨県一般会計及び特別会計歳入歳出決算の審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定に基づき審査に付された平成19年度山梨県一般会計及び特別会計歳入歳出決算について審査した結果、次のとおり意見書を提出します。

平成19年度歳入歳出決算審査意見書

第1 審 査 の 対 象

平成19年度 山 梨 県 一 般 会 計
平成19年度 山梨県恩賜県有財産特別会計
平成19年度 山梨県教育奨励資金特別会計
平成19年度 山梨県災害救助基金特別会計
平成19年度 山梨県母子寡婦福祉資金特別会計
平成19年度 山梨県中小企業近代化資金特別会計
平成19年度 山梨県農業改良資金特別会計

平成19年度	山梨県市町村振興資金特別会計
平成19年度	山梨県県税証紙特別会計
平成19年度	山梨県集中管理特別会計
平成19年度	山梨県商工業振興資金特別会計
平成19年度	山梨県林業・木材産業改善資金特別会計
平成19年度	山梨県流域下水道事業特別会計
平成19年度	山梨県公債管理特別会計

第2 審査の手続

審査に当たっては、

- 1 決算の計数は、関係諸帳票及び証拠書類等と符合し正確であるか
 - 2 予算の執行は、議決の趣旨に沿って適正かつ効果的に行われているか
 - 3 財務に関する事務は、財務規則及び関係法令等に適合して公正に処理されているか
 - 4 財産の取得、管理及び処分は、適正に処理されているか
- などの諸点に主眼をおき、決算報告書、諸帳票及び証拠書類等を精査照合するとともに、関係職員から概況を聴取し、併せて定例監査及び例月現金出納検査の結果を踏まえ決算審査を行った。

第3 審査の結果及び意見

一般会計及び各特別会計の決算は、関係諸帳票、証拠書類及び指定金融機関等の残高証明書の計数と合致しており、また、予算の執行、財務に関する事務及び財産の管理は、適正に行われているものと認められた。

しかしながら、次のような留意又は改善すべき事項が見受けられるので、適切に処理されるよう要望する。

1 一般会計について

(1) 歳入

歳入決算額は、4,414億1,899万5,487円で、前年度に比較すると59億4,327万840円（1.3%）の減となっている。

歳入状況を自主財源と依存財源とみると、歳入総額に占める割合は、自主財源が43.4%、依存財源が56.6%となっており、自主財源の割合は、前年度に比較して5.4ポイント増加している。

これは、歳入総額が59億円余り減少する中で、自主財源は、213億5,511万1,436円（12.6%）増加したのに対し、依存財源は、272億9,838万2,276円（9.8%）減少したことによるものである。

税源移譲に伴う個人県民税の増や法人事業税の増などにより、平成19年度の県税収入は増加したものの、我が国経済の動向は、アメリカ経済の低迷や原油価格上昇の影響などにより昨年末頃から減速を始め、先行きについても、当面、弱い動きが続くと見られる。

このような状況から、本県経済の動向についても、厳しい状況にあると言わざるを得ないところである。今後、県の財政基盤の安定を図るためには、県内経済の活性化を積極的に進めるとともに、県税をはじめとした自主財源の充実、確保に努力する必要がある。

同時に、地方税財源の充実と地方交付税の財源保障・財源調整両機能が強化されるよう引き続き国に要望することを望むものである。県債は、前年度に比較して131億8,560万円（16.8%）減少したものの、県債発行額が県債償還額を上回っていることから残高は8,774億199万3,230円と年々累増している。

県債残高の増加は、後年度の大きな財政負担となり、財政の硬直化を招く要因ともなることから、県債等残高削減計画の着実な推進を図らねばならない。不納欠損額は、4億3,958万6,762円で、前年度に比較すると、1,303万2,061円（3.1%）増加している。

不納欠損処分に当たっては、債権管理の効率性や決算における債権の適正な表示を行う意味から、常に実態の把握に努め、時効期限が到来した債権などについて速やかに不納欠損処分の手続きを行うなど、適切に対応されることを望むものである。

収入未済額は、49億7,258万6,785円で前年度に比較すると1億7,531万5,089円（3.7%）増加している。

このうち、県税の収入未済額は、41億6,437万1,201円であり、その主なものは個人県民税19億8,940万8,589円、自動車税9億4,868万1,329円及び不動産取得税6億4,312万747円である。

県税以外の収入未済額の主なものは、県営住宅使用料3億9,658万4,198円、県税の加算金等3,721万9,830円及び児童福祉費負担金3,314万647円である。

収入未済額は、49億円余と引き続き多額である。債権の回収は、厳しい財政状況の中、財源確保と公平負担の観点から重要な課題であり、今後とも滞納の実態把握に努めるとともに、督促、滞納処分等法令に基づく厳正な債権管理の執行や、催告・収納事務への民間ノウハウの活用など、収入未済額の解消と新規発生防止に努めたい。

（2）歳出

歳出決算額は、4,354億8,125万4,575円で、前年度に比較すると25億7,255万3,144円（0.6%）の減となっている。

性質別決算状況をみると、行政経費は2,259億3,373万9,142円で、前年度に比較して38億8,531万2,171円（1.7%）増加し、構成比も51.9%と前年度より1.2ポイント増加している。

投資的経費は1,074億3,594万8,686円で、前年度に比較して66億9,741万5,071円（5.9%）減少し、構成比も24.7%と前年度より1.4ポイント減少している。

公債費（公債費から公債費にかかる物件費を除いた額）は712億7,474万9,450円で、前年度に比較して64億3,137万1,933円（8.3%）減少し、構成比も16.4%と前年度より1.3ポイント減少している。

これは、前年度の公債費に含まれていた借換債（62億5,000万円）が、平成19年度から公債管理特別会計において計上されたことによるものである。

一般会計の実質単年度収支額は、平成14年度以来5年ぶりの赤字となり、その額は、22億9,947万8,429円となっている。これは国民健康保険財政調整交付金の過大交付に係る在庫返還金として市町村へ貸し付ける原資を国民健康保険広域化等支援基金に積み立てるため、財政調整基金を取り崩したことによるものである。

翌年度繰越額は、110事業、285億4,067万819円で、前年度に比較して事業数では14事業増加したものの、金額では25億7,025万1,419円（8.3%）減少している。内訳は、継続費通次繰越1事業、1億434万1,188円、繰越明許費72事業、241億7,002万7,780円、事故繰越し37事業、42億6,630万1,851円である。

不用額は121億4,057万3,844円で、前年度に比較して2億6,114万9,736円（2.1%）減少している。

今後、歳出面では、介護保険事業費や老人医療費、退職手当等の義務的経費の増加、土地開発公社など県出資団体のうち実質的な債務超過にある団体に対する債務解消のための負担が見込まれるなど、厳しい財政状況になるものと予想される。

今後とも、「行政改革大綱」による改革と「チャレンジ山梨行動計画」の着実な推進により、県内産業経済の活性化を図り、財政基盤の強化に努めるとともに、施策の緊急性等優先度を十分吟味し、限られた財源の重点的かつ有効な配分とより効率的な執行に努められたい。

2 特別会計について

各会計ごとの収入未済額は、次のとおりである。その総額は62億6,764万1,132円で、前年度に比較して2.9%増加している。この主な原因は、中小企業近代化資金特別

会計において1億6,347万4,164円収入未済額が増加したことによるものである。
 収入未済額の主なものは、中小企業近代化資金特別会計に係る平成13年に破綻した「味のふるさと協業組合」の55億2,993万6,000円である。
 今後、債権回収のうえから適切な債権管理を行い、一層収納促進に努めるとともに、長期の収入未済金については、実態に即し、適切に処理されることを望むものである。

恩賜県有財産特別会計	3,121万9,555円
教育奨励資金特別会計	1,412万4,900円
母子寡婦福祉資金特別会計	1億2,763万8,876円
中小企業近代化資金特別会計	59億6,079万1,682円
農業改良資金特別会計	1億3,231万6,119円
林業・木材産業改善資金特別会計	155万円

3 財産について
 公共事業等に伴う取得用地のうち未登記のものは、当年度取得分580筆余を含め、平成19年度未累計で4,100筆を超えている。
 県有財産の適正管理の観点から、未登記の解消に向け、なお一層努力されたい。
 土地や建物の面積について、決算報告書の平成19年度中増減高の中に、公有財産台帳への登録漏れや誤り訂正に伴うものがいくつか含まれていた。今後、適切な財産の管理に努められたい。

山梨県公営電気事業

平成二十年十一月廿四日開催の第107回議決された平成十九年度山梨県公営電気事業決算の承認及び前年度決算との関係等について、次のとおりである。

平成二十一年四月十一日 山梨県公営電気事業 収入 支出 照

- 1 決算の認定に係る議会の議決 認定
- 2 山梨県公営電気事業

平成19年度 山梨県公営電気事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出
 収入

区 分	予 算 額		合 計	決 算 額	予算額に比 へ決算額の 増 減	備 考
	当初予算額	補正予算額				

地方公営企業法第24条第3項の規定による財源に充当する財源